

もったいない市

活動を行う団体

浜松グリーンウエーブ株式会社 <https://www.hgw.co.jp/seisou/ecohamama.html>
(特定非営利活動法人工コライフはままつ、三井 E&S 環境エンジニアリング株式会社と連携)

活動の概要

3Rについて啓発し、リユース（再利用）を子どもや親世代も含めたファミリー層が体験することで、ごみの減量と正しい分別の知識を学ぶ事業として実施している。2010年11月に第1回を開催し、その後、年4回程度の定期開催を行っており、これまでに45回開催し、約2万5千人が参加した。

令和元年度は、浜松市西部清掃工場の多目的広場で行った。対象商品は、家庭内で不要となった衣類・おもちゃ・本（発行から10年以内。ただし、絵本・児童書は除く）である持込は無料で、持ち帰りは、一人10点、100円の募金をお願いしている。

持込商品は、受付のスタッフが確認・点検・計量を行い、その後は、種類ごとの会場に運び、希望者が持ち帰ることができる。



会場スタッフは、参加希望する市民や地域企業の社員、学生や児童などである。

当日は、水筒やマイ箸の持参だけでなく、飲料水の補給時にはリユースカップを使用している。

また、これ以外にも、同清掃工場にある環境啓発施設「えこはま」では、毎年1回、3Rの必要性を理解するための講座として、「パソコンを分解してみよう！部品の有効利用について学ぼう！」を実施している。

優良事例のポイント

繰り返し使うことでごみ減量を啓発するものであり、体験しながら、リユースの大切さを学ぶことができる機会を提供している。市民や学生・児童がスタッフを務めており、企業・学校等の環境活動への参加の場としても利用されている。